

2026 年 8 月 10 日

「急性虫垂炎に対する単孔式腹腔鏡下回盲部切除術の治療成績に関する後ろ向き観察研究」

1. 研究の対象

2021 年 1 月 1 日から 2025 年 9 月 30 日までの間に、大阪急性期・総合医療センターで急性虫垂炎に対して単孔式腹腔鏡下回盲部切除術を受けた方を対象とします。

2. 研究目的・方法

「目的」急性虫垂炎に対して単孔式腹腔鏡下回盲部切除術を施行した患者さんの周術期成績を調査し、本術式の安全性および有用性を検討することを目的とします。

「方法」通常の診療で既に得られている診療情報を電子カルテ、手術記録、画像検査結果、病理検査結果等から収集し、患者背景、手術成績および術後経過について後ろ向きに解析します。本研究のために新たな検査や治療を行うことはありません。

「研究期間」倫理審査委員会承認後～2027 年 3 月 31 日（予定）

「利用を開始する予定日」2026 年 10 月 1 日～

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：年齢、性別、身長、体重、BMI、併存疾患、血液検査所見、画像所見、手術内容、手術時間、出血量、追加ポート・開腹移行の有無、術後合併症、再手術の有無、術後在院日数、病理組織学的所見 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター 消化器外科

研究責任者：レジデント 奥村 元紀

電話 06-6692-1201